

#### ■皮膚

- ・膿疱性にきび：とくに額の部分
- ・結節性のきび
- ・乾癬

#### ■その他

- ・落ち着きのない手指：ソワソワするように常に動いています。
- ・小児コレラ：神経症状を伴います。

#### ■特異的な感覚

体の一部が大きくなる感覚、しびれるような感じが突然起こる、針でチクチク刺される感覚、ブルブルふるえてしまう感覚、痛覚が消失していく感覚（とくに喉の粘膜の疼痛性痛覚消失）、五感の感覚鈍麻、脳の

しびれ感、動揺を伴うめまいなどがあります。

#### MODALITY

➤ 肉体的・精神的な仕事に集中しているとき

➤ 感情的ストレス（怒り・恐怖・不安・悲嘆など）、夜、新月、知的活動、思春期、過度の性交、妊娠中、性的抑制、月経前後など  
周期性があります：夜、午前2時、新月、夏

#### RELATIONS

- ・ Antidoted by : Camphora, Nux vomica, Zincum
- ・ Antidoted to : 鉛中毒
- ・ Follows well : Aconite, Spongia, Eugenia

## Kali carbonicum 炭酸カリウム $K_2CO_3$ [頭脳が感情を支配]

Potassium carbonate- $K_2CO_3$

#### BACK GROUND

Kali carbonicum は、白色の粉末または顆粒で、比重は2.428、吸湿性があり、水によく溶けます。20℃の水に対して112gの炭酸カリウムが溶けます。この水溶液は、加水分解によって強いアルカリ性を示します。空気中では、炭酸ガスを吸収して重炭酸カリに変わります。炭酸カリウムは、水酸化カリウム溶液に加圧下で二酸化炭素を加えて合成されています。ずっと昔は、木灰を濾過して、その溶液を鉄のポットに入れて、蒸発させることによって炭酸カリウムを得ていました。そのためカリウムは、英語でpotassiumと言います。

主な用途としては、写真現像剤、炭酸ガスの除去回収剤、石鹼、硬質ガラス、医薬品の原料、化粧品原料、染色剤、漂白剤、脱水剤、果実・穀物加工品・菓子類の製造などに利用されています。

カリウムKは、原子番号19、原子量39.0983で、融点63.5℃、沸点765.5℃、密度は0.86g/cm<sup>3</sup>です。金属カリウムは空気中で発火します。生体必須の元素として重要な役割を果たしています。植物の成長に欠かせない肥料の3要素である窒素N、燐P、カリウムKの1つでもあります。

最近では、このカリウム不足が問題になってきています。これは、調理や加工による食品からのカリウム流失、塩化ナトリウム（食塩）の過剰摂取による電解

質バランスのくずれ、利尿降圧剤などの服用によるカリウムの排泄増加などが原因となっています。食物に含まれているカリウムは、食後にその大部分が栄養素とともに、小腸で速やかに吸収されます。小腸で吸収されたカリウムは門脈を経て肝臓に運ばれ、そこから全身の細胞組織へと運ばれます。

体内に存在するカリウムの98%は、細胞内に含まれています。生体内でのカリウムは、筋肉組織の収縮活動や神経系の伝達活動、各種酵素反応、内分泌系の調整、細胞内の酸・塩基平衡（pH）の調節、細胞内外の水分バランスをとる役割などに不可欠で、ナトリウムやカルシウムをはじめとする各種ミネラルなどと共同で働いています。

健康な人の場合、通常の10倍量のカリウムを摂取しても、細胞内外のカリウム濃度差を維持するしくみのおかげで、血中カリウム濃度に変化はありません。余分に摂取されたカリウムは、細胞内に一時蓄えられて、腎臓や皮膚から排泄されます。しかし、腎臓や副腎に機能障害がある人では、カリウム排泄量が減少するため、高カリウム血症を起こすことがあります。

高カリウム血症は、血液中（細胞外）のカリウム濃度が高くなった状態（血漿中カリウム濃度が5.5mEq/ℓ以上/正常値は3.5～5.0mEq/ℓ）で、体内カリウム量の増加と細胞から血中へ放出されるカリウム量が多い場合の2つがあります。たとえば、外傷な

どで組織がダメージを受けると、細胞はただちにカリウムを血中へ放出します。この結果、体が酸性に傾きます。

高カリウム血症の毒性としては、感覚異常、手足の知覚障害、腱反射の消失、虚脱感、徐脈、不整脈、呼吸困難などが起こります。重度の場合の心臓の変化としては、房室ブロック、心室細動、心停止などがあります。一方、下痢、嘔吐が激しいときや利尿剤、副腎皮質ホルモン剤を長期連用している場合には、カリウムが体外に多く排泄されてしまい、低カリウム血症になることがあります。

カリウムが不足すると、次のような症状が出ます。

脱力、無気力、疲労感、食欲不振、嘔吐、喉の渇き、筋力の低下、筋肉の麻痺、腸管の筋肉の麻痺による腸閉塞、便秘、膀胱アトニー、排尿困難、知覚鈍麻、月経困難、頭痛、視力障害、筋反射の低下、手足のしびれ、痙攣、低血圧、不整脈、心不全など

## FIRST PROVING

ハーネマン (Kali carbonicum)

## MIND

Kali carbonicumタイプは、頭脳が感情を支配しているタイプの人です。非常に論理的で、義務感に強く、物事を合理化することが大好きです。物理的に物事をコントロールしようとします。研究者としては優秀です。

感情面は、あまり重要視していません。自分の世界をつくり上げているので、自分以外の人を信頼していません。他人に不意に触られると驚いてしまいます。また、わずかな音にも驚いてしまいます。

独占欲が強く、自分の所有物を大切にする傾向があります。このタイプは、家族に対する絆を大切にしていますが、それは純粋な愛情からではなくて、家族が自分の所有物の1つであるからです。ですから子供が大きくなっても、親離れさせたくありません。何を所有しているかということに気を使います。

自分の内面では、すべてに関してコントロールを失うのではないかという不安感をもっています。自分の健康や将来のことについて強い不安感をもっています。安定感を求めて、人に傍にいてもらいたいのですが、同情は嫌います。内面の不安感、感情面での不安定さとして現れます。気分がむらがあります。このタイプは、あまり自己主張しません。静かに1人で物事を行います。

冷え性で、寒がりです。隙間風に対してとても敏感です。汗をよくかきます。暑いとすぐに顔が火照りま

す。寝つきが悪いです。食後によく放屁をします。甘い物が好きです。Calcarea carbonicaとの共通点も多く見られます。

## AFFINITY

Kali carbonicumは、主に筋肉、靱帯（とくに心臓、子宮、腰部など）、粘膜、漿膜（胸、関節など）、眼、血液などに作用します。右側優勢レメディです。このレメディのキーワードは、発汗、背部痛、衰弱です。Kaliシリーズのレメディの痛みは、共通して鋭く切るような痛みが特徴です。

## CLINICAL APPLICATIONS

### ■消化器系

- ・鼓腸性消化不良：食後すぐになります。ほんの少しの食事や飲物でも、お腹が張った感じになります。胃にたくさん水が入っているような感覚になることがあります。吐き気がある場合には、横になると楽になります。
- ・胃炎、胃潰瘍：氷水で胃の症状は悪化します。心配事があると胃の調子が悪くなります。感情的な興奮から吐き気を感じることがあります。甘い物が好物です。
- ・空気嚥下症：酸っぱいおくびが出ます。
- ・痔：刺すような痛みがあります。冷たくしたり、硬い場所に座ると楽になります。
- ・便秘：とくに月経前と月経中に悪化します。
- ・裂孔ヘルニアの痛み：物を飲み込むことがむずかしくなります。
- ・歯痛

### ■呼吸器系

- ・喘息：午前2～4時に喘息発作が起きます。呼吸の苦しさは、前かがみになることで楽になります。
- ・風邪、肺炎、気管支炎、百日咳：右側の肺の下部と左側の肺に病変があります。乾いた咳がとくに夜中の2～4時頃に悪化します。暖かいと楽になります。胸に冷感があります。咳をしているときには、胸全体が過敏になります。咳が絶え間なく続いた後に、嘔吐することがあります。痰は、小さな灰色っぽい固まりで排出されます。鼻から黄色い分泌物が出ることもあります。
- ・喉の痛み：声枯れしたり、声が出なくなることがあります。魚の骨が棘が喉に刺さっているような感じがします。物を飲み込むこともむずかしくなります。

### ■泌尿生殖器系

- ・悪阻
- ・月経前症候群：乳腺が張って、過敏になり、痛くな



ります。

- ・月経遅延：とくに若い女性で、胸部の症状を伴います。
- ・月経困難症
- ・子宮の腫瘍
- ・出産後の衰弱
- ・腎臓痛：とくに左側の腎臓に焼けるような感覚があります。ズキズキした刺すような痛みが腎臓にあり、殿部や太腿にまで広がります。腎臓に結石がある場合の痛みにも使用されます。夜中に尿意を催して、何回か起きてしまうことがあります。寝ているときに尿失禁してしまうこともあります。とくに尿失禁は、くしゃみや咳のときに顕著です。寒さに曝された後や、外傷後の腎炎にも考慮されることのあるレメディです。

#### ■心血管系

- ・期外収縮：胸の冷感を伴います。
- ・貧血：心機能が弱く、すぐにゼーゼーする呼吸になります。
- ・低血圧症

#### ■その他

- ・腰痛：更年期や妊娠中、出産後、中絶後に起こります。突然激しく鋭い痛みがあり、上下に広がります。腰のあたりに虚弱感を感じます。
- ・背部痛：背中がこわばり、麻痺したような感覚になることがあります。背骨の焼けるような感覚を感じることもあります。痛みは鋭くズキズキ刺すようで、更年期や妊娠中、出産後、中絶後に起こりやすいです。寝ているときも痛みがあるので、体位を変えるために起き上がらなくてはならないことがあります。背中を圧迫すると少し楽になります。
- ・関節痛：とくに膝関節

- ・坐骨神経痛：とくに右側です。
- ・過敏症：とくに音や人に触られることに敏感です。疲労感を伴います。やや高めのポテンシーのものを使用します。
- ・不眠症：なかなか寝つけません。とくに不眠の原因が思い当たりません。眠っても午前1～4時の間に眼が覚めてしまいます。再び眠ることができません。日中の食後に眠くなります。食事中にうとうとしてしまうことがあります。寝ごとを言うことがあります。
- ・頭痛：とくに前頭洞の痛み
- ・眼瞼の腫れ：結膜も腫れあがることがあります。とくに上眼瞼。腎不全による浮腫の場合もあります。

#### ■特異的な感覚

魚の骨か棘が喉に刺さっているような感覚、喉に固まりがあるような感覚、火のように焼けるような感覚、膝がくじけるような感覚、足裏の過敏、ベッドが沈んでいくような感覚、体全体が空洞になってしまったような感覚、などがあります。

#### MODALITY

- ▶ 暖かさ、座ること、肘を膝の上に乗せて前かがみになることなど
- ◀ 寒さ、隙間風、冷水、冬、月経前、性交（とくに男性）、出産後、患部を下にして寝ること、左下に寝ること、かがむこと、午前2～4時など

#### RELATIONS

- ・ Antidotes : Camphora, Coffea
- ・ Complementary : Carbo vegetabilis
- ・ Follows : Nux vomica

## Kali iodatum ヨウ化カリウム KI [イライラ]

Potassium iodide-KI

#### BACKGROUND

Kali iodatum は白～無色の固体で、非放射性的のヨウ素化合物であるヨウ化カリウム KI です。分子量 166.0、比重 3.12、水によく溶け、熱を吸収します。光に当たるとヨウ素を遊離して黄色に変わります。ヨウ化カリウム水溶液にはヨウ素がよく溶けます。精製法は、鉄

粉とヨウ素を反応させて得られる八ヨウ化三鉄を、炭酸カリウムで処理することによってヨウ化カリウムをつくります。

ヨウ化カリウムは、体内の放射線被曝に対して処方できる唯一の薬物です。この物質は、甲状腺癌を引き起こす放射性ヨウ素の、甲状腺への被曝を低減するた